

青森FHCニュース

発行 青森FHC 会長 櫻田 正行

編集委員 大石忠秀・櫻田正行

9月例会報告 「燧ヶ岳^{ひうちがたけ}」 福島県 2,356m 担当：大石忠秀

期日： 2022年9月23日（金）7:00～25日（日）17:00

参加： 櫻田正行、石井 敏、福田英雄、及川 功、山下セロ、会津エリ子、白戸美和子、大石忠秀



シラタマ

今回は、福島県桜枝岐村の燧ヶ岳を目指して二泊三日の行程。一日目は9月23日（金）、本日は移動日。

青森インター7:00集合、参加者リーダー大石さん、サブリーダー桜田会長、会津さん、福田さん、及川さん、白戸さん、山下さん、私石井の8名10人乗りのハイエースでの山行です。

7:00、大石さんの運転で青森インターほぼ時間どおり出発。天候は雨。

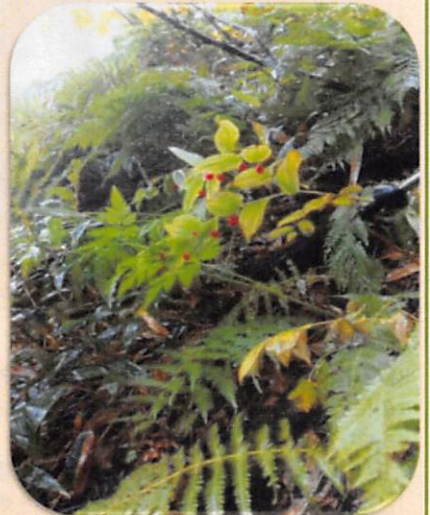
8:42、岩手山サービスエリアで桜田会長と運転を交代。8:50発～10:35、鶴巣で及川さんに交代。及川さん提案の大内宿を目指して出発。12:35、会津若松インター出て一般道へ、13:20大内宿着。

祭日の為、駐車場の空きがない。ようやく出る車があり入れる事に、ここでは雨は上がっていました。古い家並みを観ながら昼食の取れる所を探すけども混んでいました。蕎麦を食べて空腹満ち、再度散策。

14:20、大内宿に別れを告げ今宵の宿、尾瀬御池ロッジ17:00着。この宿は夕食の提供が無い為、途中道の駅で食材調達、入浴後に会食。明日のこともあるので早めに就寝。



オヤマボクチ



ホウチャクソウ



大内宿（飛騨の白川郷に類似）

二日目9月24日（土）

登山本番、登山口1530m、燧ヶ岳山頂2356m、標高差約800m、距離4.5キロ、7:10に雨具を着用しての出発。8:30最初の温泉広沢田到着。ようやく平坦な所に出る。晴れていると見晴らしの良い場所と思われたが視界不良。

1時間の急登後、9:35二つ目の温泉、熊沢田到着。この後、ガレ場や急登が続く。11:00には8合目着だが、まだ樹林帯が続き視界悪い。登山道の脇に、タケシマランの実やシラタマノキの実、ミヤマリンドウの花が目玉を和ませてくれました。



名物ねぎ蕎麦



尾瀬御池ロッジで風呂上がりに生ビールで乾杯！

11:45、ようやく頂上着。雨は上がっていますが視界不良。12:30下山開始、御池登山口には16:05着。大石リーダー曰く、予定より早く着いたとのこと。個人的にはようやく登り切った感じ。皆それぞれ足の痛い所があると思われるのだが何も言わない。平均年齢73才超すごい人ばかり！



台風接近、小雨の中岩場の急登



二つ目の湿原、熊沢田代



ようやく頂上着。雨は上がってるが視界不良（及川さん撮影）

三日目9月25日(日)

前日宿泊の七入山荘を8:15に出発。今日は前二日と違い晴天。1日ずれてくれれば良かったのと思いました。帰路は来たコースを戻ること。来たコースで見逃した、自然の景勝地「塔のへつり」を鑑賞して戻ること。

9:20「塔のへつり」駐車場着。土産物店を覗いた後、つり橋を渡り対岸へ。紅葉の時期だと見ごたえがあるのかな。各自お土産を求め、10:30出発、一路青森へ。会津若松インターから入り、11:50安達太良サービスエリアで昼食。ここまでの運転は及川さんお疲れ様。12:30出発17:30青森インター着大石さん、桜田さんお疲れさまでした。このメンバーはモンスターばかり。山下さん、福田さんに負けないように頑張ります。

レポート by 石井 敏



前日宿泊の「七入山荘」前にて

10月例会案内 「奥入瀬渓流散策」

十和田市奥瀬

担当：櫻田正行

1. 日時：10月22日(土) 7:00～
2. 集合：横内駐車場（かつぱの湯山手）
3. 移動：10人乗りレンタカー
4. 会費：2,500円（8名参加の場合）
5. 締切：10月15日(土)
6. 申込：白戸三和子さん 電話・fax718-1574
：電話の場合17時までお願いします
7. その他：散策後温泉入浴予定



2023 年労山カレンダー申込み案内

壁掛けタイプ 364mm ×515mm

B4 中綴じ 28ページ 月曜始まり

価格：1部 1,000円

申込締切：令和4年10月22日（土）

白戸三和子さんへ電話・FAX（017-718-1574）

電話での申込みは、17時までをお願いします

高田大岳祠再建クラウドファンディング

当会でも一口寄進したところ、礼状・再建した祠の写真・御守りが届きました

